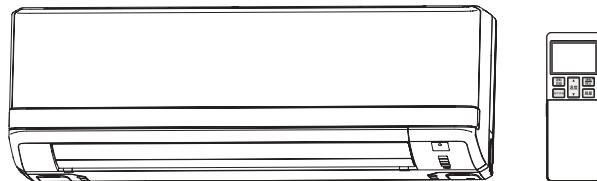


ビーバーエアコン

冷暖房兼用形(インバーター)

TRシリーズ 取扱説明書



形式

室内ユニット
SRK56TR2

室外ユニット
SRC56TR2

このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書とともに、必要なときにお読みいただけるよう大切に保管してください。



家庭用エアコンには最大でCO₂(温暖化ガス) 3,600kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時はフロン類の回収が必要です。〈廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。〉

もくじ

安全上のご注意 1

快適にお使いいただくために 4

各部のなまえ 5

リモコン操作について 7

運転前の準備 9

自動・冷房・暖房・ドライ・空清運転 13

ドライ運転 14
(お好み・愛情・ランドリー)

風量・風向調節 15

ワープ運転 16

おまかせ気流運転 16

タイマー運転をじょうずに 17

バイオクリア運転 19

各機能の設定 20

〔パワーセーブ運転
内部クリーン運転
チャイルドロック〕

お手入れのしかた 21

据え付けについて 26

故障かな? 27

仕様 29

保証とアフターサービス 30
(必ずお読みください)

お客様ご相談窓口 30

運転の前に

運転のしかた

便利な機能

お手入れ

困ったときは

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ず守ってください。
記載内容を守らないことにより生じた損害に対し当社は一切責任を負いません。

『本機器は家庭用空調機器です。特殊用途(食品・動植物・精密機器・美術品の保存など)に使用された場合は保証範囲外となります。』

⚠ 警告

誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷などの重大な結果に結び付くおそれがあるもの。

⚠ 注意

誤った取り扱いをした時に、傷害を負うおそれ、または物的・環境的損害のおそれがあるもの。状況によっては重大な結果に結び付くおそれがあるもの。

- 本文中に使われる“図記号”的意味は次のとおりです。



絶対に行わない。



電源プラグをコンセントから抜く。



必ず指示に従い行う。



必ずアース線工事を行う。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据付け上の注意事項

⚠ 警 告

● 指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない

い



機器の故障や破裂、ケガなどの原因になります。

● 据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する



自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

● 電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する



専用以外のコンセントを使用すると発熱、火災の原因になります。

● 漏電しや断器を取り付ける



漏電しや断器が取り付けられていないと感電、火災の原因になります。

● アースを確実に行う



アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。電気工事、アース工事には資格が必要です。

⚠ 注 意

● 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない



万が一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火、火災の原因になることがあります。

● ドレンホースは、確実に排水するように配管する



不確実な場合は、屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。

使用上の注意事項

!**警 告**

電源プラグや電源コードについて

- 電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

 感電や発熱、火災の原因になります。

- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない

 感電や発熱、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜いて停止をしない

 感電や火災の原因になります。

- 電源プラグ・コンセントにホコリの付着、詰まり、がたつきがないことを確認する
電源プラグを差し込む際は刃の根元まで確実に差し込む

 ホコリの付着、詰まり、がたつきがあると、感電や火災の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

- 異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜く

 異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。お買い上げの販売店またはサービスフロントセンターに相談してください。

室内／室外ユニットについて

- 吹出口や吸入口に指や棒などを入れない

 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります。

- 室内ユニット内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買い上げの販売店またはサービスフロントセンターに相談する

 21, 30ページ

 誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や火災の原因になります。

リモコンについて

- リモコンは乳幼児の手の届かない場所に保管する

 電池を飲み込むなど事故の原因になります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
誤操作があった場合、意図しない運転になります。

運転について

- 長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やし過ぎない

 体調悪化や健康障害の原因になります。

- 調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない

 火災や故障の原因になります。

- 機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない

 ひび割れ、感電・引火の原因になります。

- エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるため、お買い上げの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認する

 エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

安全上のご注意(つづき)

使用上の注意事項(のつづき)

△注 意

電源プラグや電源コードについて

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない

 芯線の一部が断線して発熱、火災の原因になることがあります。

- 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜く
 ホコリがたまると発熱、火災の原因になることがあります。

- お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しや、スイッチを操作しない

 感電の原因になることがあります。

- 雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

 被雷すると、故障の原因になることがあります。

室内／室外ユニットについて

- 室内ユニットにぶら下がったり、室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

 室内ユニットの落下、室外ユニットからの落下や転倒などによりケガの原因になることがあります。

- 室内・室外ユニットの下に他の家電製品や家財などを置かない

 水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

- 室内・室外ユニットの熱交換器(アルミフィン)にはさわらない

 ケガの原因になることがあります。

- 殺虫剤やペイントなどの可燃性スプレーを吹出口近くに置いたりエアコンに直接吹き付けない

 発火、火災の原因になることがあります。

- エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せたりしない

 感電や火災の原因になることがあります。

- 室外ユニット周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする

 落ち葉などがあると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れると、故障や火災の原因になることがあります。

- エアコンの操作やお手入れの時は、不安定な台に乗らない

 転倒などケガの原因になることがあります。

運転について

- 動植物に直接風をあてない

 動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

- 食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

 このエアコンは居室用です。他の特殊用途に使用しますと品質低下などの原因になることがあります。

使用上の注意事項（のつづき）

⚠ 注意

運転について（のつづき）

- 長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

 ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。

- ブレーカー、ヒューズの容量を守るヒューズの代わりに針金などを使わない

 発熱、火災の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転する場合

- エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない

 燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する

 換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。

移設・修理時の注意事項

⚠ 警告

- 修理はお買い上げの販売店、または修理受付窓口に相談する

 自分で修理をされ不備があると水漏れや感電・火災などの原因になります。

- エアコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店または修理受付窓口に相談する

 据え付け不備があると感電・火災の原因になります。

快適にお使いいただくために

●室内の温度は適温にしましょう

冷やし過ぎ、暖め過ぎは健康に良くありません。
また、電気代もムダになります。

●必要なときだけ運転しましょう

タイマーを有効に利用し、必要なときだけ運転するようになさってください。

●エアフィルターの掃除は2週間に1回行ってください

エアフィルターが目詰まりすると冷・暖房能力が低下し運転音が大きくなります。
また、電気代もムダになります。

●直射日光やすき間風を入れない

冷房時は直射日光をカーテンやブラインドでさえぎりましょう。窓や出入口は換気のとき以外は閉めてください。

●風向調節をしましょう

室温のムラを少なくするため、上下・左右の風向を調節しましょう。エアコンの据付位置に合わせて風向調節ができます。

●冷房時には熱の発生を少なく

冷房効果を高めるため、室内にはできるだけ熱源になる物を置かないでください。

運転範囲

次の運転範囲でお使いください。

この範囲外で運転しますと、保護装置が働き運転できないことがあります。

	冷房運転	ドライ運転	暖房運転
外気温度	約21℃~43℃	約10℃~43℃	約24℃以下
室内温度	約21℃~32℃	約15℃~32℃	—

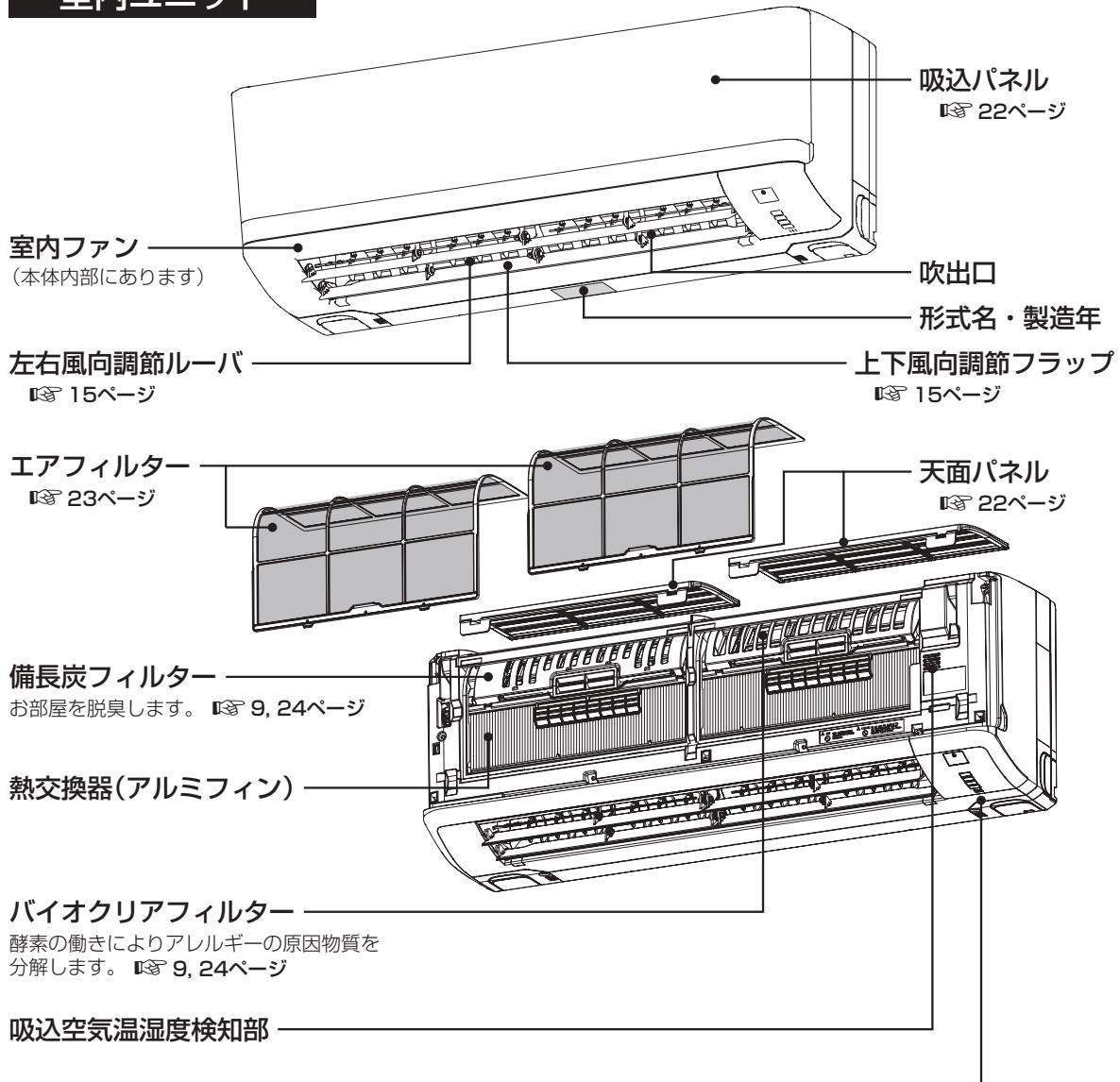
⚠ 注意 ●室内湿度：約80%以下

約80%を超えた状態で長時間運転すると室内ユニット表面に露が付き、水滴が落ちることがあります。

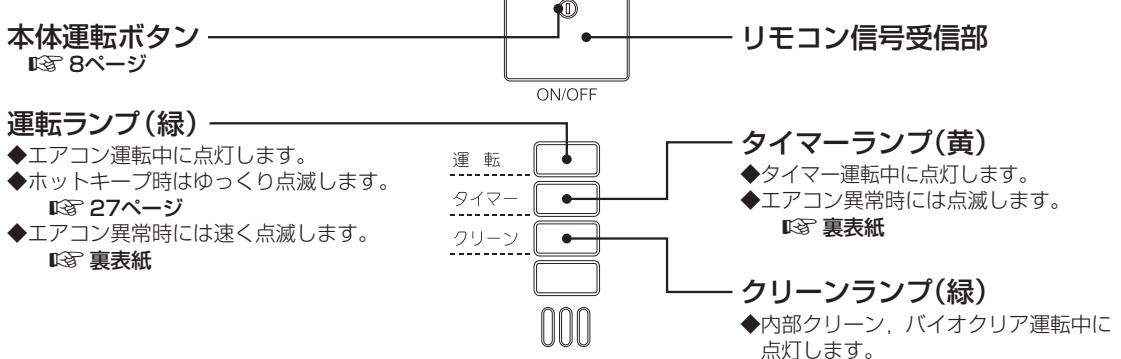
●外気温1℃以下で冷房・ドライ運転を行うと室内ユニットから水漏れが発生するおそれがあります。

各部のなまえ

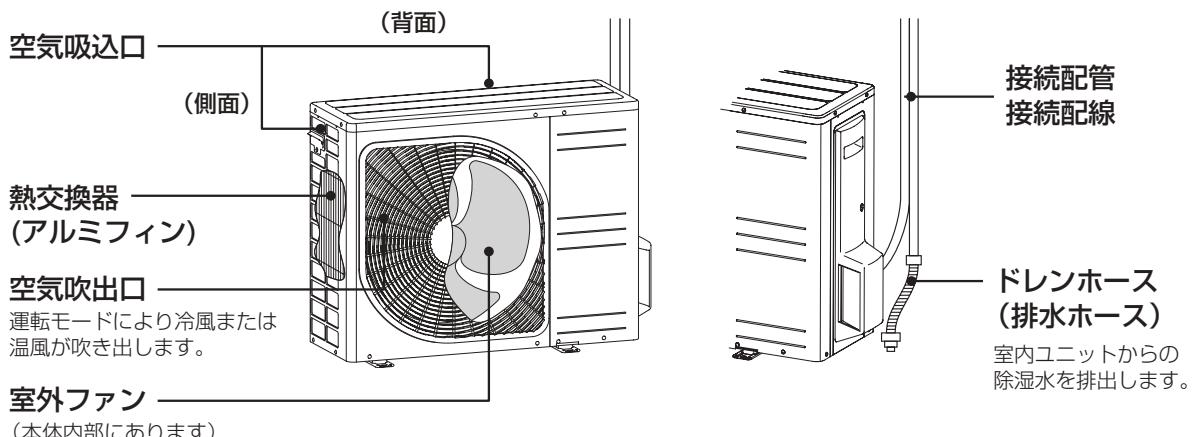
室内ユニット



本体表示部



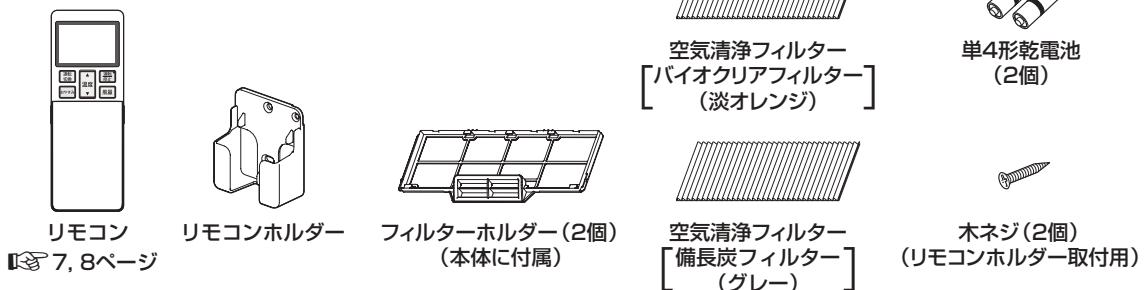
室外ユニット



お知らせ

- 室外ユニットから水が出る場合がありますが、故障ではありません。[27ページ](#)
- 運転を停止しても、室外ユニットのファンは本体保護のため約1分間回り続けます。[27ページ](#)

付属品



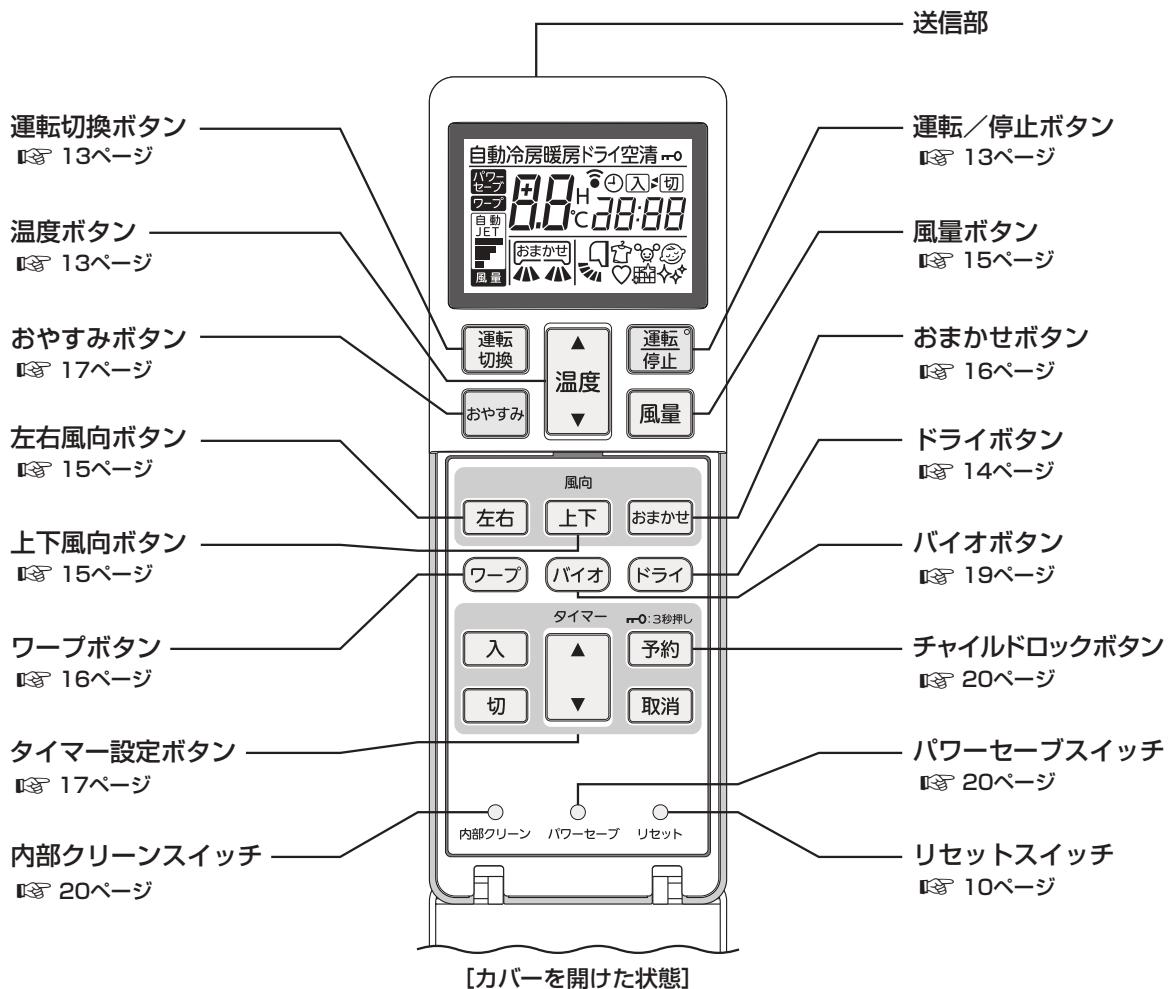
- 本文中に使われる“見出し”的意味は次のとおりです。

お知らせ	リモコンの設定、運転内容などの補足説明です。
お願い	機器を正しく機能させるためのお願い事項です。

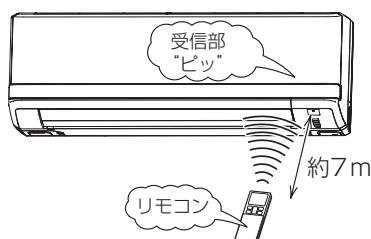
リモコン操作について

リモコン

●下図は説明のため全部表示してあります。実際は該当部分のみ表示します。



送信のしかた



- リモコンの各ボタンをエアコン受信部に向けて押すと、信号が送られます。受信すると“ピッ”という受信音がします。
- 電子式点灯方式の蛍光灯（インバータ蛍光灯など）やテレビとエアコンはできるだけ離してください。
- 直射日光はカーテンやブラインドでさえぎってください。（リモコンの送信距離が短くなることがあります）

リモコンの受信音について

- 設定温度24℃、自動運転時の±0、自動運転、風量自動に変更したときは受信音（ピッピッ）がします。運転／停止ボタンで停止すると、受信音（ピーッ）がします。暗いところなどでご使用いただくときに便利です。

設定 温度

22 → 23 → 24 → 25 → 26
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

運転 内容

ドライ → 空清 → 自動 → 冷房 → 暖房
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

自動 運転

-2 → -1 → +0 → +1 → +2
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

風量 設定

風量 (強) → 風量 (JET) → 風量 (自動) → 風量 (弱) → 風量 (中)
ピッ ピッ ピッピッ ピッ ピッ

以下の場合はピッと鳴ります。（ピッピッと鳴りません）

- ・空清運転時に風量設定で自動に変更した場合。
- ・ワープを設定後、設定解除し風量自動設定に戻った場合。

リモコンで運転操作ができないとき

■電池切れではありませんか？

- 送信してもエアコンから“ピッ”音がしないとき。
- 表示部がうすくなったり、表示が出ないとき。
- 表示のあと全表示になったとき。

このようなときは、新しい乾電池と交換してもう一度操作をやり直してください。
それでも操作できない場合は点検・修理をお買い上げの販売店にご相談ください。

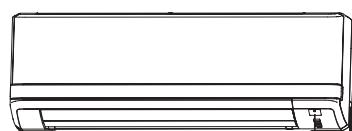
リモコンが使えないとき(応急運転)

本体運転ボタンで応急運転をしてください。

本体運転ボタンを一度押すと自動運転で運転を開始し、再度押すと停止します。

●本体運転ボタンを5秒以上押しつづけないでください。

押し続けるとサービス時やエアコン移設時に使う強制冷房運転になります。

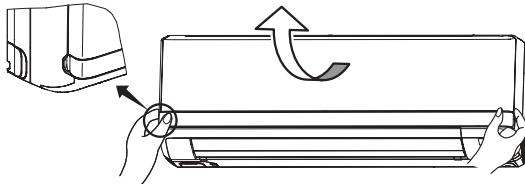


本体運転ボタン

運転前の準備

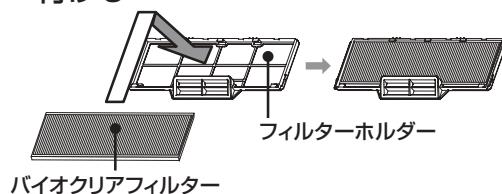
室内ユニットの準備

1 吸込パネルを開ける



左右側面の凸部に手をかけ手前に引き上げると約60°開いた状態で静止します。それ以上引き上げるとパネルが外れることができます。注意してください。

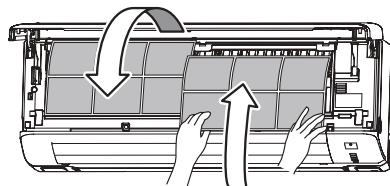
3 備長炭フィルター（グレー）とバイオクリアフィルター（淡オレンジ）をフィルターホルダーにそれぞれ取り付ける



※バイオクリアフィルターはプリーツ（ひだ形状）が手前側になるように取り付けてください。

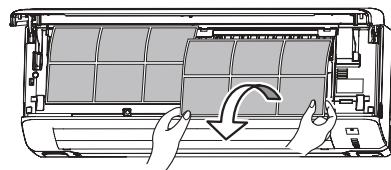
※備長炭フィルターはどちらを手前にしていただいても結構です。

5 エアフィルターを取り付け、吸込パネルを閉じ、電源プラグを差し込む



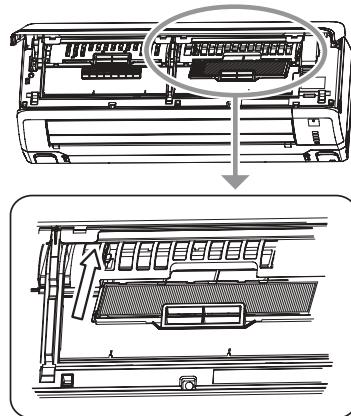
エアフィルターの両側を上図のように持ち、奥までしっかりと挿入します。エアフィルターなしで運転すると故障の原因になります。吸込パネルは左右そろえて軽く押したあと中央部を軽く押さえてください。

2 左右2枚のエアフィルターを外し、フィルターホルダー（付属品）を取り外す



エアフィルターの取っ手を軽くつまんで上に少し上げ、手前に取出してください。

4 フィルターホルダーをガイドに沿って止まるまで挿入し、取り付ける



※備長炭フィルター、バイオクリアフィルターは左右どちらに装着していただいても結構です。

△ 注意

●吸込パネルを開けるときは、吸込パネルの左右側面にある凸部を持ってください。

他の部分を持って吸込パネルを開けると故障の原因になります。

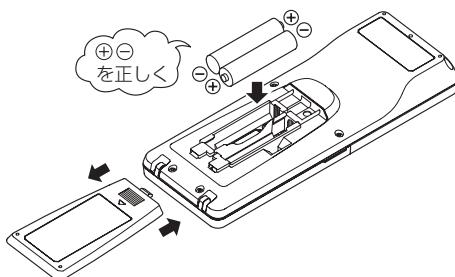
☞ 22ページ

●エアフィルターの取付・取外しの際に、エアフィルターを無理な力で脱着すると、天面パネルが外れるおそれがあります。

リモコンの準備

■乾電池の入れかた

- ① 裏ブタを外す
- ② 乾電池を入れる（単四 2本）
- ③ 裏ブタを取り付ける
- ④ 時刻設定を行う



乾電池について

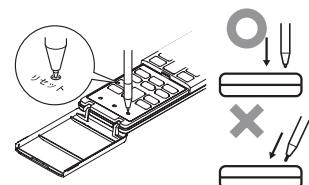
- 乾電池の寿命は 6 カ月～1 年です。（ご使用状況により異なります）
- 乾電池には「使用推奨期限」が明示されていますが、エアコン製造年月により使用期間が短くなる場合があります。なお、この期間が過ぎた乾電池でも使用できることがあります。
- 付属の乾電池は最初に運転動作を確認するためのものですので、通常より早く消耗することがあります。

お願い

- 乾電池交換は2個同時に新しい乾電池（単四）をお使いください。（アルカリ乾電池をお勧めします）
- 古い乾電池と新しい乾電池および異種（マンガン・アルカリ）の乾電池を混ぜて使わないでください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

△注意 スイッチ操作時の注意

- 「内部クリーン」、「パワーセーブ」、「リセット」スイッチは先の短いもの（ボールペンなど）で真っすぐ下へ押してください。
先が細くて長いもの（シャープペンシルなど）で斜め方向から強くスイッチを押さないでください。スイッチが戻らなくなるおそれがあります。



お知らせ

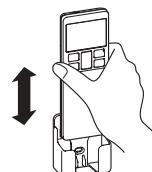
乾電池を入れ換えたときは、据付位置設定、内部クリーン、パワーセーブの内容は初期設定になります。乾電池交換後に再度設定してください。☞ 11, 20ページ

■リモコン表示に異常があった場合

リセットスイッチをボールペンなどで真っすぐ下へ押してください。
リセットスイッチを押すと時刻設定のモードとなるため、時刻を正しく合わせてください。

■リモコンホルダーのご利用について

リモコンホルダーを利用すると壁や柱にリモコンを取り付けたままご使用になります。
この場合は、あらかじめエアコンが正常に受信することを確認したうえで取り付け
てください。



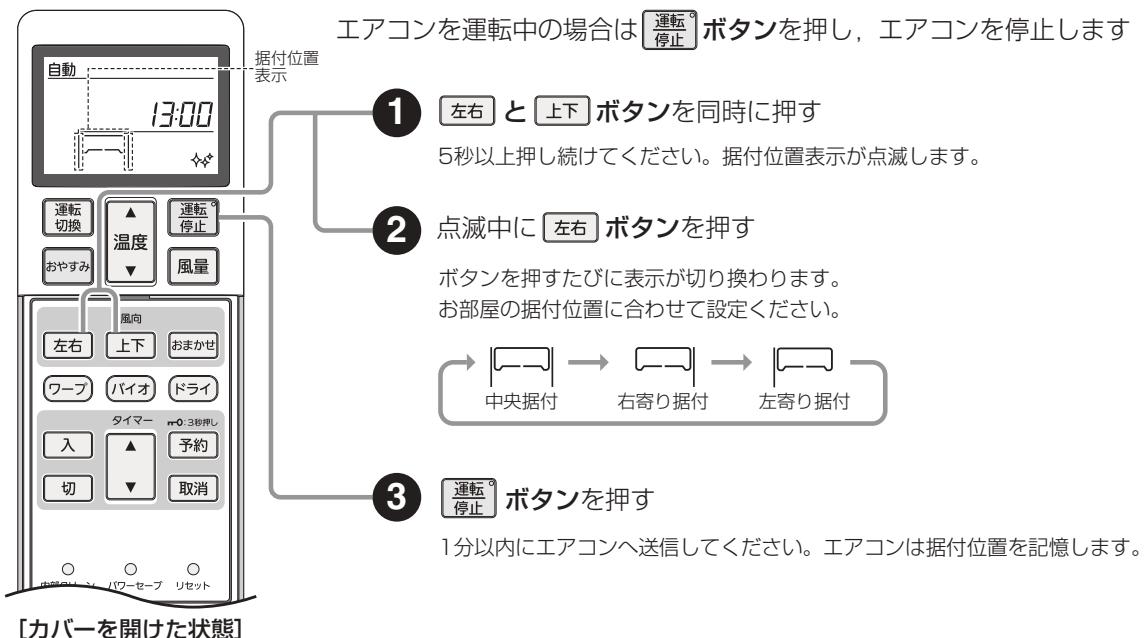
リモコン取り扱い上の注意

- 直射日光の当たるところ、ストーブや電気カーペットなど温度の高くなるところに置かないでください。
- リモコンは落したり、踏んだり、上に重いものを載せたりせず、丁寧に扱ってください。
- リモコンに水などの液体がかからないようにしてください。
- リモコンと室内ユニットの間をさえぎらないでください。
- 長期間使用しない場合、乾電池を取り出してください。

運転前の準備(つづき)

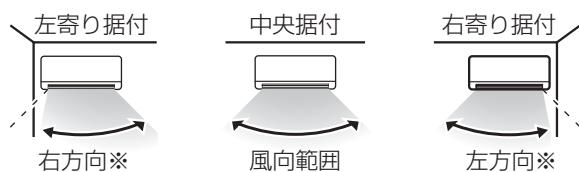
据付位置設定のしかた

エアコンの据付位置に合わせて風向範囲を設定することができます。



エアコン据付位置と風向範囲

リモコンの据付位置設定に合わせて下図の風向範囲になります。



※壁側へ吹き出さないように風向範囲を約30°制限します。

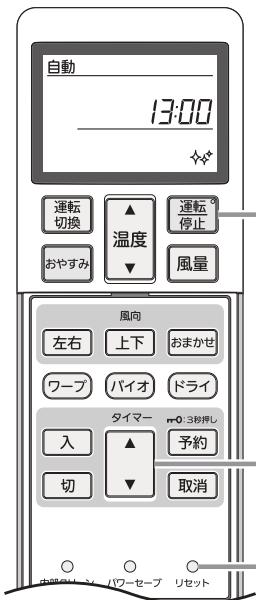
お知らせ

- 一度据付位置を設定すると、エアコンは電源プラグを抜いても据付位置を記憶しています。据付位置を変更する場合は、再度リモコンで設定し直してください。
- 運転中は据付位置設定を行うことはできません。
- 壁から50cm以内に据付するときは据付位置設定を「右寄り据付」、または「左寄り据付」に変更されることをおおすすめします。

■現在時刻の合わせかた

リセットまたは乾電池を入れると自動的に時刻設定のモードになります。

- タイマー運転は、現在時刻を基準にセットされます。時刻を正しく合わせてください。



[カバーを開けた状態]

- ① ○ スイッチを押す
リセット

ボールペンの先などで真っすぐ下へ押してください。時刻表示が点滅します。

- ② 時刻表示点滅中に ボタンを押す

▲ または ▼ ボタンを押し、現在時刻に合わせます
(進む) (戻る)

- ③ ボタン、または ボタンを押す

1分以内に押してください。時刻表示の点滅が点灯に換わり、設定が完了します。

お知らせ

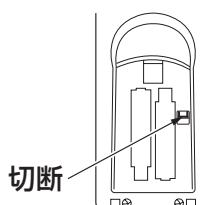
- 時刻設定を行う場合、リモコンの内容は全てリセットされます。

同じ部屋にエアコンを2台設置する場合

1つのお部屋にエアコンを2台設置した場合、1つのリモコンで2台のエアコンを同時に動作させたくないときに設定します。リモコンと室内ユニットの両方を設定してください。

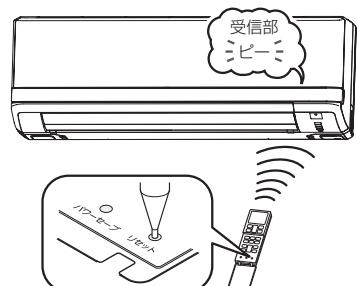
■リモコンの設定

- ①リモコンの裏ブタを外し、乾電池を取り出す
- ②乾電池横の切換線をニッパー等で切断する
- ③乾電池を入れて、裏ブタを取り付ける

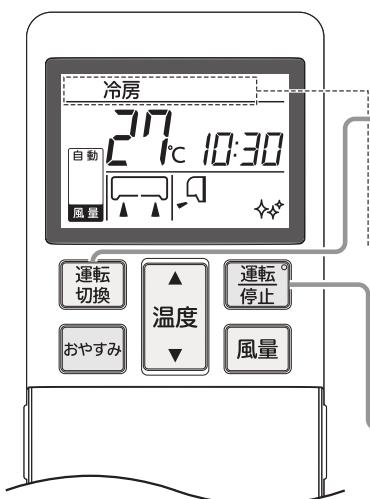


■室内ユニットの設定

- ①電源プラグをコンセントから外し1分程度経った後、再び電源プラグをコンセントへ差し込む
- ②上記の手順で設定したリモコンを対象の室内ユニットに向け、リモコンのリセットスイッチを押して信号を送信する
リセットスイッチを押してから約6秒後に信号が送信されるので、しばらくリモコンを室内ユニットに向けておいてください。
- ③室内ユニットからの受信音“ピー”を確認する
設定が完了すると、室内ユニットは“ピー”という受信音がします。
(受信音がしなかった場合もう一度最初からやり直してください)



自動・冷房・暖房・ドライ・空清運転



運転切換をしてから運転開始する場合は手順①から、
運転切換をせずに運転開始する場合は手順②からの操作になります

①

運転
切換

ボタンを押す

ボタンを押すたびに運転が換わります。

お好みの運転（自動・冷房・暖房・ドライ・空清）に設定します。

→ 自動 → 冷房 → 暖房 → ドライ → 空清

ドライを選んだときは、お好みドライになります。
ドライ運転の種類はドライボタンで切り換えられます。

☞ 14ページ

②

運転
停止

ボタンを押す

温度を変えたいとき

温度設定のめやす

冷 房	26°C~28°C
暖 房	20°C~24°C
ド ライ	24°C~26°C



ボタンを押す



または ▼ボタンを押して温度を設定します。



● 18°C~30°Cの範囲で設定できます。

● 空清運転時は温度設定できません。

自動運転の温度設定

【ちょっと寒いとき】

▲ボタンを押す

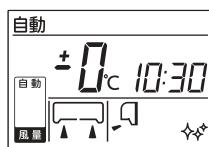
ボタンを押すごとに1°Cずつ高めに設定します。
(+ ↑ → … → + ↓ と6段階に調節できます。)

【ちょっと暑いとき】

▼ボタンを押す

ボタンを押すごとに1°Cずつ低めに設定します。
(- ↓ → … → - ↑ と6段階に調節できます。)

自動運転時の表示例



自動運転について

- 運転開始時の室温、外温に応じて冷房・暖房・ドライ運転を自動的に選択します。その後、室温の変化に応じて運転内容を自動的に切り替えます。
- 自動運転の内容が合わない場合は冷房・暖房・ドライ運転に切り換えて運転してください。
- 自動運転時の土〇の設定は、それぞれ冷房24°C、暖房26°C、ドライ25°Cとなっています。

停止するとき

運転
停止

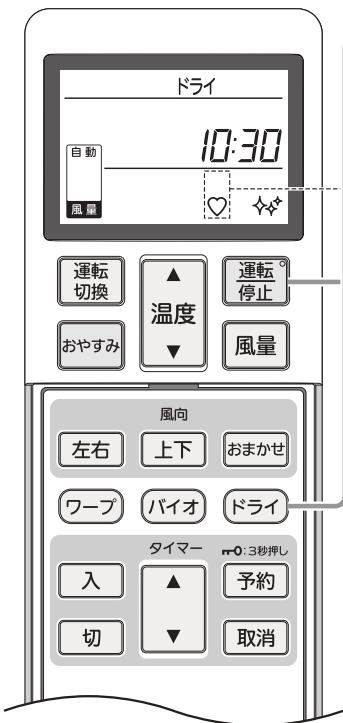
ボタンを押す

- 「内部クリーン運転」が設定されている場合は、停止ボタンを押した後に内部クリーン運転を行います。☞ 20ページ
- 「内部クリーン運転」を停止したい場合は、再度停止ボタンを押してください。

お知らせ

- 再運転してもすぐに運転しないことがあります。☞ 27ページ
- 運転中に風の吹き出しが止まることがあります。☞ 27ページ
- 付属のバイオクリアフィルター、備長炭フィルターを取り付けますと設定した運転をしながら空気清浄を行います。
- 空清運転は送風運転により空気清浄を行います。冷・暖房運転は行いません。
- 室温は設定温度と少し差が出る場合があります。

ドライ運転(お好み・愛情・ランドリー)



[カバーを開けた状態]

1

ドライ ボタンを押す

「ドライ運転の種類」を選ぶ

ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

〈運転切換で「ドライ」を選んでいない時〉



(愛情ドライ)



(ランドリードライ)

ドライ切換前の
運転内容

無表示
(お好みドライ)

〈運転切換で「ドライ」を選んだ時〉



(愛情ドライ)



(ランドリードライ)

無表示
(お好みドライ)

2

運転停止 ボタンを押す

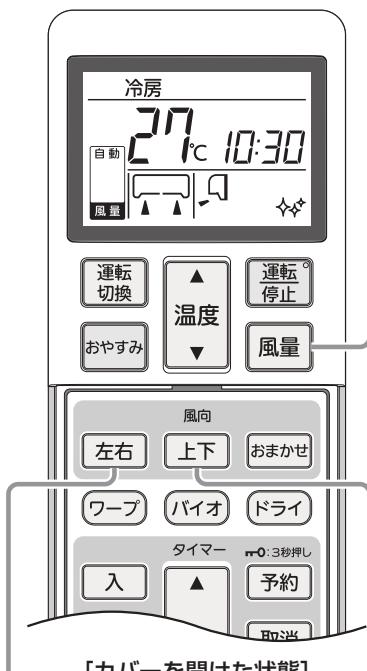
運転を開始します。

運転のしかた

ドライ運転ガイド

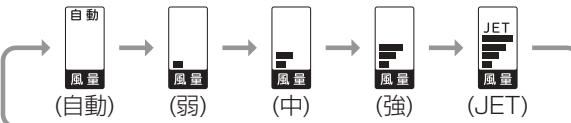
	運転の内容・使い方	風量・風向	温 度
♡愛情ドライ 梅雨時、秋の長雨時	<ul style="list-style-type: none"> ●パワーを抑えた省エネ運転です。 ●室温16℃以上で使用してください。 	自動設定です。 (変更できません)	
☆ランドリー ドライ 室内で洗濯物を干す時 (補助乾燥)	<ul style="list-style-type: none"> ●室内・外の温度に応じて、冷房・暖房・ドライを自動的に選択します。 ●3時間後に自動的に運転を停止します。 ●十分に乾かないときは、再度ランドリードライ運転をしてください。 ●室温が変化しますので、室内に人がいないときにお使いになることをお勧めします。 	風量は自動・JETのみ 設定できます。 風向は変更できません。	自動設定です。 (変更できません)
お好みドライ 冷房では寒すぎる時	<ul style="list-style-type: none"> ●設定温度や風向を、お好みに合わせて自由に設定できます。 	風量は自動・JETのみ 設定できます。 風向は変更できます。	18~30℃の範囲 で設定できます。

風量・風向調節



風量調節

運転中に **風量** ボタンを押す



風量切換(パワーセレクト)

(冷房、暖房、自動運転時)

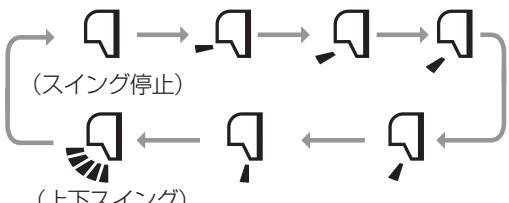
風量	運	転
自動	能力に応じて風量が変化するおまかせ運転 (風量自動)	
JET	最も高能力で強力な運転 (風量最大)	
強	高能力で強力な運転 (風量大)	
中	標準的な運転 (風量中)	
弱	能力をおさえた運転 (風量小)	

●空清運転時の風量自動は、風量が強とJETの間に固定されます。

上下風向調節(フラップ)

運転中に **上下** ボタンを押す

ボタンを押すたびに表示が切り換わります。
お好みの位置を選んでください。



●可動範囲とおすすめするスイング停止角度

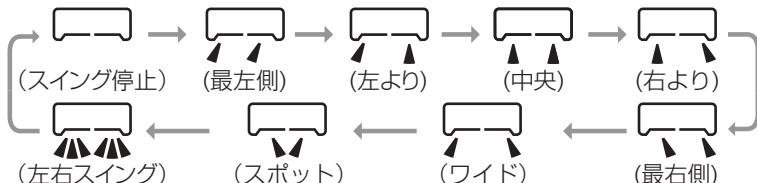
	冷房・お好みドライ	暖房
可動範囲		
おすすめ	または	または

上下スイング中にスイングを停止した場合、停止した位置をマイコンが記憶します。次回運転時、フラップは前回と同じ位置にセットします。
(メモリーフラップ機能)

左右風向調節

運転中に **左右** ボタンを押す

ボタンを押すたびに表示が切り換わります。お好みの位置を選んでください。



左右スイング中にスイングを停止した場合、停止した位置をマイコンが記憶します。次回運転時、ルーバーは前回と同じ位置にセットします。
(メモリールーバ機能)

お知らせ

- 暖房運転開始時は冷風吹出防止のため、フラップ・ルーバーが水平・中央向きになります。温風が出はじめてから設定した風向位置になります。
- 暖房運転時は室温が設定温度より高くなったとき、または除霜運転になったとき、フラップ・ルーバーが水平・中央向きになります。
- 上記のとき風向設定はできません。温風が出はじめ設定した風向位置になった後、風向調節を行ってください。

お願い

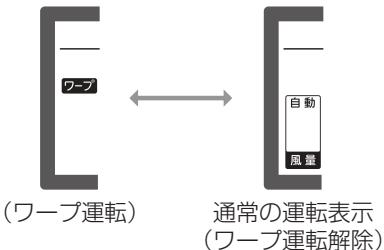
- 風が長時間直接お肌にあたらないようにしてください。
- 冷房・お好みドライ運転時は長時間の真下吹き運転はしないでください。吹出口などに露がついて滴下することがあります。
- フラップ・ルーバーは手で動かさないでください。角度が変わったり、全閉にならない場合があります。また、故障の原因になります。

ワープ運転



運転中に **ワープ** ボタンを押す

ボタンを押すたびに表示が換わります。



ワープ運転について

高温風・冷風でエアコン周辺からすばやく暖めたり冷やしたりします。約15分後に自動的に終了します。

お願い

ワープ運転のときは室温調節を行いません。
冷え過ぎ、暖まり過ぎのときはワープ運転を解除してください。

お知らせ

- プログラムタイマー運転時はワープ運転はできません。
- 入タイマー運転のときは入時刻からワープ運転を開始します。
入タイマー運転を設定後にワープを設定してください。

ワープ運転ガイド

○……設定可能 -……設定不可

	運転モード					各種設定		
	自動・冷房・暖房	ドライ			空清 バイオクリア	温度	風量	風向
		愛情	ランドリー	お好み				
ワープ運転	○	-	-	-	-	-	-	○

お知らせ

- 次の操作を行うとその時点でワープ運転が解除されます。
 - ①再度ワープボタンを押したとき。
 - ②運転切換をしたとき。
 - ③ドライ切換をしたとき。
 - ④入タイマー運転を設定したとき。
- 入タイマー運転のワープ運転を行うときは、入タイマー運転を設定後にワープを設定してください。

おまかせ気流運転

風量、風向を自動的にコントロールし、お部屋全体を効率よく空調します。

自動・冷房・暖房運転中に

おまかせ ボタンを押す

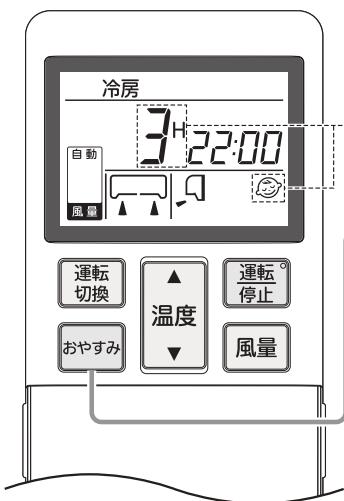
ボタンを押すたびに表示が切り換わります。



お知らせ

- おまかせ気流運転を取消したときは、おまかせ気流運転を設定する前の風向に戻ります。
- おまかせ気流運転中に次のボタンを押すと、おまかせ気流運転は取消されます。
運転切換・ドライ切換・バイオクリアボタン
- おまかせ気流運転中は次のボタン操作はできません。
ワープ・上下風向・左右風向ボタン
- おまかせ気流運転中は風量の変更（強・中・弱）はできますが、JETへの変更はできません。

タイマー運転をじょううずに



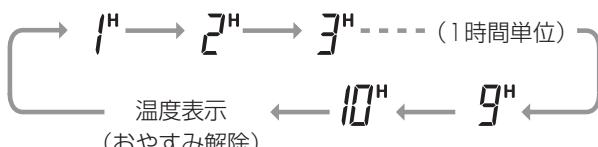
おやすみ運転

設定した時間になるとエアコンが停止します。

おやすみ運転中はお部屋の冷やし過ぎ、暖め過ぎを防ぐために、設定温度を自動的に調整します。

おやすみ ボタンを押す

ボタンを押すたびに表示が切り換わります。



お好みの設定時間を選んでください。

●停止中に押すと 前回の運転内容でおやすみ運転を開始し、設定時間経過後にエアコンが停止します。

●運転中に押すと 設定時間経過後にエアコンが停止します。

本体表示部のタイマーランプ(黄)と運転ランプ(緑)が点灯したら設定完了です。



入タイマー運転 (快適予約)

設定時刻にお部屋が設定温度近くになるように運転を開始します。

1 入 ボタンを押す

④入 が点滅します。

2 ボタンを押す

タイマーボタンの [▲] または [▼] ボタンを押して、設定したい時刻に合わせます。

3 予約 ボタンを押す

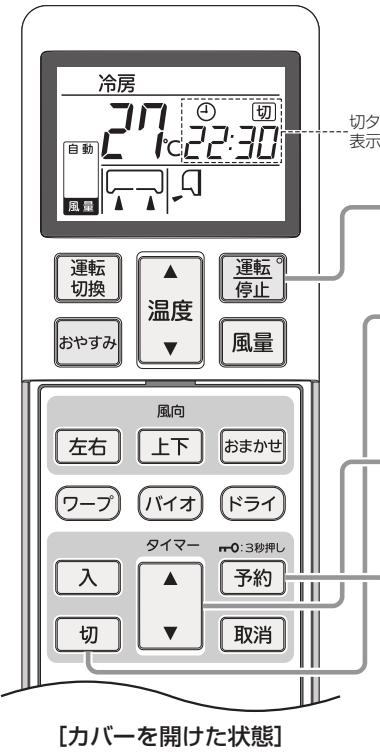
時刻を合わせてから1分以内(④入 が点滅中)に押してください。④入 が点灯に変わり、本体タイマーランプ(黄)が点灯したら設定完了です。

●運転中に入タイマー運転を設定すると、エアコンは停止し、設定は完了します。

快適予約について

●設定時刻にお部屋が設定温度近くになるように5~60分前から運転を開始します。

[ドライおよび空清運転時(自動運転時のドライも含む)は設定時刻の約5分前から運転を開始します。]



切タイマー運転

設定した時刻になるとエアコンが停止します。
停止中の場合は手順①から、
運転中・入タイマー設定中の場合は②からの操作になります

- ① 運転ボタンを押す

エアコンを運転します。

- ② 切ボタンを押す

④切が点滅します。

- ③ ボタンを押す

タイマーボタンの▲または▼ボタンを押して、
設定したい時刻に合わせます。

- ④ 予約ボタンを押す

時刻を合わせてから1分以内(切が点滅中)に押してください。切が点灯に変わり、本体タイマーランプ(黄)が点灯したら設定完了です。

[カバーを開けた状態]

おやすみ+入タイマー運転

おやすみ運転と入タイマー運転を組み合わせた運転です。(1回限りの設定です)

〔例〕3時間後に運転を停止し、翌朝6時30分に運転を開始することができます。



■設定のしかた

●おやすみ運転、入タイマー運転と同じ要領で設定してください。

お知らせ

●おやすみ運転が作動して、次に入タイマーが作動します。
逆の組み合わせ運転はできません。

プログラムタイマー運転

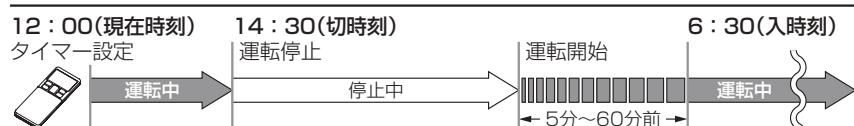
入タイマー運転と切タイマー運転を組み合わせた運転です。

一度設定して運転すれば運転ボタンを押さないかぎり、毎日同じ時刻に運転／停止を繰り返します。

〔例：6:30に運転、14:30に停止したい〕



●設定例1：現在時刻12:00



●設定例2：現在時刻22:00



■設定のしかた

●入タイマー運転、切タイマー運転と同じ要領で設定してください。

タイマーの取消

取消ボタンを押してください。

- おやすみ運転・切タイマー運転時はタイマーをキャンセルし現在の運転を継続します。
- 入タイマー設定時はタイマーをキャンセルし運転を開始します。
- おやすみ+入タイマー・プログラムタイマー運転時は両方のタイマーをキャンセルし現在の運転を継続します。

設定時間・時刻の変更

おやすみボタン・入タイマーボタン・切タイマーボタンを押して再度設定をしてください。

おやすみ運転について

- おやすみ運転中は時間の経過と共に残時間をリモコンに表示します。
- 次の運転中におやすみ運転はできません。
愛情ドライ・ランドリードライ・バイオクリア運転
- おやすみ運転中にドライ切換ボタンを押すと、おやすみ運転をキャンセルし選択したドライ運転になります。
- 入タイマーと組み合わせた運転もできます。
- 切タイマーと同時設定はできません。

☞ 17ページ

おやすみ運転の温度設定について

冷房運転

おやすみ運転開始時は一旦設定温度を下げ、その後徐々に設定温度を上げます。2時間後までに1°C上昇させて設定時間が経過するまで運転します。

暖房運転

おやすみ運転開始時から設定温度を徐々に低下させ、1時間後までに約3°C低くします。2時間後には約6°C設定温度を低くして設定時間が経過するまで運転します。

入・切タイマー運転について

- 切タイマー運転はおやすみ運転のような設定温度を自動的に調整しません。
- 次の運転中に入・切タイマー運転はできません。
ランドリードライ・バイオクリア運転
- 入・切タイマー運転中にランドリードライに設定すると、タイマーをキャンセルし選択したドライ運転になります。
- 入・切タイマー運転中は現在時刻を表示しません。

バイオクリア運転

酵素の力でバイオクリアフィルター上に捕集したアレルギーの原因物質を分解する運転です。

バイオボタンを押す

本体表示部のクリーンランプ(緑)が点灯します。
約90分で自動的に終了します。

■取消のしかた

バイオボタン、または 運転停止ボタンを押します。



お知らせ

- バイオクリア運転中は次の操作はできません。
温度・風量・風向・タイマー・ワープ・内部クリーン運転
- 室温が変化します。室内に人がいるときにお使いになることをお勧めします。
- 約2週間～1ヶ月に1度（花粉の飛ぶ時期はこまめに）をめやすにお使いになると効果的です。
- バイオクリア運転はフラップを開いた状態で運転を開始しますが、運転途中でフラップを閉じた状態となります。

各機能の設定



パワーセーブ運転 初期設定「切」

電気の使用容量を制限することができます。他の電化製品と同時に使用しブレーカーが切れてこまるとき、電流制限をしたいときにお使いください。

○ **スイッチを押す**

ボールペンの先などで真っすぐ下へ押してください。
スイッチを押すたびに設定／解除が切り換わります。

(表示例)



パワーセーブ表示部

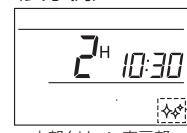
内部クリーン運転 初期設定「入」

内部クリーン運転を設定すると、自動・冷房・愛情ドライ・お好みドライ運転の停止のあと、自動的に2時間内部クリーン運転を行います。室内ユニット内部の湿気を取り除き、カビ・細菌の成長を抑えます。

○ **スイッチを押す**

ボールペンの先などで真っすぐ下へ押してください。
スイッチを押すたびに設定／解除が切り換わります。

(表示例)



内部クリーン表示部

チャイルドロック 初期設定「切」

リモコンの操作をロックし誤動作を防ぎます。

○ **ボタンを3秒以上押す**

液晶に「m:0」が表示されます。
チャイルドロック中は運転／停止ボタンのみ操作で
きます。

(表示例)



チャイルドロック表示部

■取消のしかた

○ **ボタンを3秒以上押す**

液晶の「m:0」が消灯します。

お知らせ

パワーセーブ運転

- パワーセーブ設定すると、最大冷・暖房能力が低下します。
- パワーセーブスイッチを押したのち、次にリモコン操作（リセット、内部クリーンを除く）を行った時点より有効となります。（出荷時はパワーセーブ運転は切に設定してあります）
- 内部クリーン・バイオクリア運転中は操作できません。

内部クリーン運転

- 内部クリーン運転は運転ランプを点灯し、フラップを閉じた状態で室内ファンを約2時間運転します。
- 暖房・ランドリードライ・空清・バイオクリア・おやすみ・切タイマー運転を行ったとの停止時には内部クリーン運転は行いません。
- 内部クリーン運転中におやすみボタン・バイオクリアボタンを押すと、内部クリーン運転をキャンセルしておやすみ運転・バイオクリア運転になります。

チャイルドロック

- チャイルドロックが設定されている場合は、温度・風量・風向などの各種設定の変更はできません。変更を行う場合は、チャイルドロックを解除してください。
- ワープ・エコ・各種タイマー運転中にチャイルドロックの設定を行ったとき、これらの運転内容は動作終了かエアコンの運転を停止するまで有効ですが、次回運転時より無効となります。
- 以下の運転中は、チャイルドロックの設定ができません。
愛情ドライ・ランドリードライ・内部クリーン・バイオクリア・各種タイマー運転中

便利な機能

お手入れのしかた

△警 告

●電源プラグを掃除する



乾いた布でふきとってください。ホコリや湿気がたまると発熱、火災の原因になります。

●お客様ご自身で工具を使った分解をしない



不備があると感電や火災の原因になります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む



接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

●室内ユニット内部の洗浄はお客様自身では行わない



詳細は下記「エアコンクリーニングについて」を参照ください。

△注 意

●エアコンを水洗いしない



感電や火災の原因になることがあります。

●エアコンのお手入れのときは、不安定な台に乗らない



転倒などによりケガの原因になることがあります。

●室内ユニット内部の熱交換器(アルミニウム)には触れない



ケガの原因になることがあります。

●お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く



内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります。

お手入れの前に

●次のものは使わないでください

- 40℃以上のお湯
変形、変色の原因になります。
- シンナー、ベンジン、クレンザーなど
変形やキズの原因になります。

●ユニット各部のお手入れ

- 柔らかい布でからぶきするか、電気掃除機で掃除してください。
- 特に汚れがひどいときは、ぬるま湯（30℃位）で清掃してください。
- 吸込パネルや天面パネルの汚れがひどいときは取り外して清掃することができます。

☞ 22ページ

エアコンクリーニングについて

エアコンの内部洗浄は数シーズン使用した後でも電気代のムダなく、冷・暖房を行うために必要になることがあります。

エアコンの内部洗浄は、高い専門知識を有する業者に依頼してください。
お買い上げの販売店、またはサービスフロントセンターに相談されると安心です。

エアコンの内部洗浄には専門知識が必要です。お客様自身で実施したり、誤った洗浄剤・洗浄方法で行うと水漏れや故障等の原因になります。最悪の場合は、火災につながるおそれがあります。

●エアコンクリーニングはシーズン前になされたことをおすすめします。

◎クリーニングの注意事項

- 電気部品、ファンモータなどには“絶対に”洗浄剤がかからないこと。
- 洗浄剤は、樹脂剤（プラスチック）をおかさない適正なものを使用すること。
- 樹脂部品に損傷を与えるような高温高圧スチームでの洗浄を行わないこと。
- 汚れが排水経路に詰まらないように十分にすすぎを行うこと。

吸込パネルのお手入れ

●吸込パネルのお手入れ

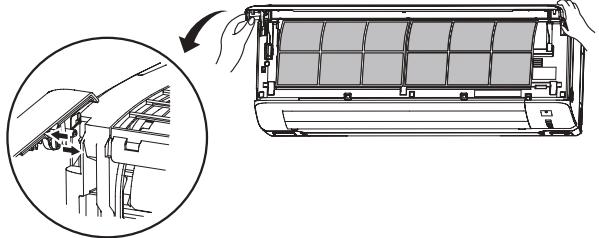
●柔らかい布でからぶきしてください。

△ 注意 吸込パネルは水洗いしないでください
故障の原因になることがあります。

●吸込パネルの外し方

左右側面の凸部に手をかけて前に引き上げると約60°開いた状態で静止します。そこからさらに5°ほど引き上げ手前に引くと外れます。

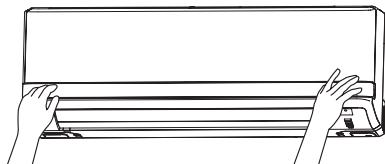
外れた吸込パネルが落下しないよう注意してください。



●吸込パネルの取り付け方

吸込パネル上部を本体側にはめ込んだあとパネル左右下を軽く押してください。

はめ込みが不十分ですと吸込パネルが破損する可能性があります。注意してください。

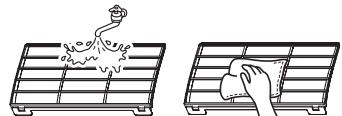


△ 注意 吸込パネル脱着のときは高所作業となります。転倒にご注意ください。

天面パネルのお手入れ

●天面パネルのお手入れ

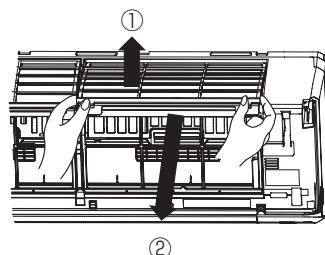
水洗いができます 水洗いをした後は、水気をよくふきとり、日陰で乾かしてください。



●天面パネルの外し方

吸込パネルを外します。

- ①天面パネルの取っ手部を持ち、「カチッ」とツメが外れるまで上に持ち上げます。
- ②そのまま手前に引き抜いてください。



●天面パネルの取り付け方

天面パネルをレールに載せ、奥に向かって突き当たるまで滑らせてください。

突き当たった所で「カチッ」とツメがかかるまで、天面パネルを押してください。

(取り外しと逆の手順で取付けてください)

△注意 天面パネル脱着のときは高所作業となります。転倒にご注意ください。

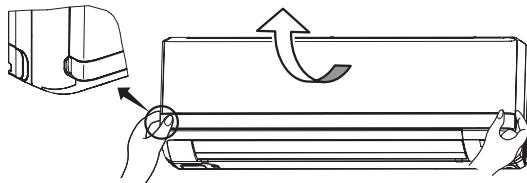
エアフィルターのお手入れ

●エアフィルターの清掃は2週間に1回が目安です

- △注意
- 吸込パネルを開けるときは、吸込パネルの左右側面にある凸部を持ってください。他の部分を持って吸込パネルを開けると故障の原因になります。☞ 22ページ
 - エアフィルターの取付・取外しの際に、エアフィルターを無理な力で脱着すると、天面パネルが外れるおそれがあります。

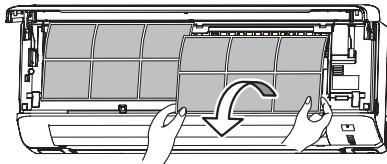
1 吸込パネルを開ける

左右側面の凸部に手をかけ手前に引き上げる
と約60°開いた状態で静止します。それ以上引き上げるとパネルが外れることがあります。注意してください。



2 左右2枚のエアフィルターを外す

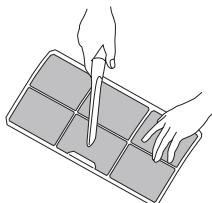
エアフィルターの取っ手を軽くつまんで上に少し上げ、手前に取出してください。



3 清掃する

掃除機などで清掃してください。
汚れがひどいときは、ぬるま湯（30°C位）で洗い、
よく乾かしてください。

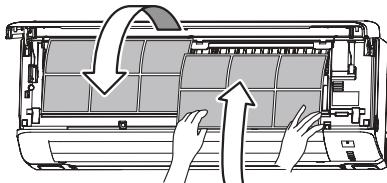
- 熱湯で洗わないでください。
- 火であぶって乾かさないでください。
- 強く引っ張らないでください。



4 エアフィルターを取り付け、吸込パネルを閉じる

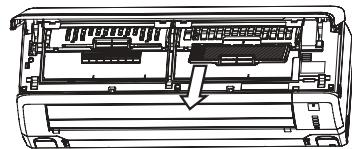
エアフィルターの両側を右図のように持ち、奥までしっかりと挿入します。
エアフィルターなしで運転すると故障の原因になります。

吸込パネルは左右そろえて軽く押したあと中央部を軽く押さえてください。

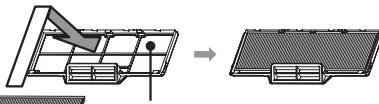


空気清浄フィルターの点検および交換

- 1 吸込パネルを開け、左右2枚のエアフィルターを外す  23ページ



- 2 空気清浄フィルターをホルダーごと取り外す



- 3 空気清浄フィルターを清掃または交換する

※フィルター表面上に色ムラが生じることがあります、性能には影響ありません。

バイオクリアフィルター

（プリーツ（ひだ形状）が手前側になるようにして取り付けてください。）

※フィルターホルダーは再利用します。
捨てないでください。

※備長炭フィルターはどちらをおもてにしていただいても構わ

ます。

備長炭フィルター（グレー）

備長炭フィルターの有効期間は約3ヶ月ですが、ご使用状況により異なります。汚れ具合をときどき点検してください。

- フィルターホルダーから取り外して備長炭フィルターの汚れを点検してください。

汚れていたら掃除機で汚れを取り除いてください。汚れが取れない場合や、3ヶ月を経過した場合は、フィルターを交換してください。

- ・交換用フィルターはお買い上げの販売店で「備長炭フィルターCFB31」と指定して購入してください。

バイオクリアフィルター（淡オレンジ）

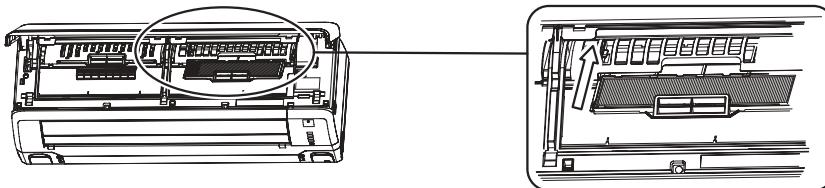
バイオクリアフィルターの有効期間は約1年ですが、ご使用状況により異なります。汚れ具合をときどき点検してください。

- フィルターホルダーから取り外してバイオクリアフィルターの汚れを点検してください。

汚れていたら掃除機で汚れを取り除いてください。汚れが取れない場合や、1年を経過した場合は、フィルターを交換してください。

- ・交換用フィルターはお買い上げの販売店で「バイオクリアフィルターCFA12」と指定して購入してください。

- 4 空気清浄フィルターを取り付けたフィルターホルダーをエアコン本体に差し込み、取付ける



- 5 エアフィルターを取付け、吸込パネルを閉じる  23ページ

お手入れ

名 称	効 果	色	交換のめやす	型 番	梱包数	価 格
備 長 炭 フィルター	脱臭効果の高い備長炭を微細にし、フィルターに織り交ぜていますので優れた空気清浄効果を発揮します。	グレー	約3ヶ月	CFB31	1枚	630円(税込)
バイオクリア フィルター	酵素の力を使いフィルター上に捕集したアレルギーの原因物質を分解します。	淡オレンジ	約1年	CFA12	1枚	1,575円(税込)

上記フィルター価格は2013年10月時点の価格です。変更になることがありますのでご了承ください。

空気清浄フィルターは備長炭フィルターとバイオクリアフィルターが各1枚ずつ付属しています。

交換用の空気清浄フィルターはお買い上げの販売店またはビーバー部品・消耗品オンラインショップでご購入ください。 オンラインショップホームページ <https://ssl.mhiair.co.jp/shop>

お手入れのしかた(つづき)

シーズン後のお手入れ

△注意 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜く

プラグにホコリがたまって発熱、火災の原因になることがあります。



お知らせ

エアコンは運転停止時も電力を消費しています。

シーズンオフには電源プラグを抜いておくことをおすすめします。

1 冷房シーズン後は約2~3時間空清運転をする

3 室内・室外ユニットともに掃除する

2 エアフィルターを掃除して取り付ける

☞ 23ページ

4 リモコンの乾電池を取り出す

液漏れによる故障を防ぎます。

☞ 10ページ

シーズン前の点検

△警告 アース線が断線したり、外れていないか確認する

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

△注意 据付台が錆びたり傷んだりして不安定になっていないか確認する

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。

△注意 室内・室外ユニットのまわりに通風の障害物がないようにする

故障の原因になることがあります。

△注意 エアフィルターが取り付けられているか確認する

故障の原因になることがあります。

1 リモコンに乾電池を入れ、時計を合わせる

☞ 10, 12ページ

2 電源プラグを差し込む

点検整備について

ご使用状態や周囲の環境によっても変わりますが、エアコンを数シーズン（3~5年）ご使用になりますと内部が汚れ能力が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。

- 点検整備には専門技術が必要です。費用など詳しいことはお買い上げの販売店または修理相談窓口にご相談ください。
不適切な点検整備は機械の機能を損なうおそれがあります。
- 点検整備はシーズンオフになされることをおすすめします。

据え付けについて

据付場所

- エアコンの吹出口や吸入口のまわりに通風の障害になる物を置かないでください。
- 次の場所に据え付けないでください。
 - ・油の飛沫の多いところ。
 - ・温泉地など硫化ガスが発生するところや潮風があたるところ。
このような場所では腐食などにより故障の原因になることがあります。販売店にご相談ください。
- 室内ユニットから出る除湿水は、水はけの良いところに排水してください。
- 密閉された部屋で換気扇を使用すると排水が逆流するおそれがあります。換気に見合う空気を取り入れられるような開口部を設けてください。また高層マンション等で風の影響により部屋が負圧になる場合も同様に開口部を設けてください。
- 映像の乱れや雑音防止のためエアコン本体とリモコンはテレビやラジオなどから1m以上離してください。
(1m以上離しても雑音が入る場合はテレビ、ラジオなどを雑音の入らない場所まで離してください)
- 電子式点灯方式の蛍光灯（インバータ蛍光灯など）とエアコン本体はできるだけ離してください。
(リモコン送信距離が短くなることがあります)
- エアコン（吹出口）と火災報知器を1.5m以上離してください。
- 室内・室外ユニットの下に他の家電製品や家財などを置かないでください。
- 室内ユニットは直射日光があたらないようにしてください。
変色や破損につながる可能性があります。

運転音

- エアコンの重量に十分耐え、振動や運転音が増大しない場所に据え付けてください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならないようにしてください。
- 室外ユニットの吹出口や吸入口付近に障害物を置かないでください。
機能低下や運転音増大のもとになります。
- 運転中に異常音がする場合は販売店にご相談ください。

お手入れ

ホームオートメーションについて

このエアコンにはホームオートメーションのためのコントロール機器が接続できるHA端子が付いています。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

△注意

新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックス掛け時には、エアコンの運転を避けてください。作業終了後にエアコンを運転する場合は十分に換気を行ってください。ワックス等の揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや露飛びの原因になることがあります。

故障かな？

このような場合は、故障ではありません

運転しない／停止しない	すぐに風がでない [運転ランプ(緑)：ゆっくり点滅]	●暖房運転時（ホットキープ機能） 暖かい風が出るまで送風を止めています。1～2分間お待ちください。
	運転中ときどき風がでない [暖房運転時 運転ランプ(緑)：ゆっくり点滅]	●暖房運転時（霜取運転） 室外ユニットについた霜をとかしています。そのままお待ちください。 ●ドライ運転時 除湿水の再蒸発防止と省エネのため、ときどき送風を停止します。
	再運転してもすぐに 運転しない	●運転停止後、約3分間は再運転をストップしてエアコンを保護します。 (運転内容を変更したときも同様です) 運転ランプ(緑)：点灯
	運転停止後、ファンがすぐに 停止しない	●室内ファン：内部クリーン運転が設定されています。約2時間後に自動停止します。内部クリーン運転中はクリーンランプが点灯します。 ●室外ファン：本体保護のためファンが約1分間停止しません。
	電源プラグを抜いたあと、 再度電源プラグを差しても 運転を再開しない	●リモコンで運転操作をしてください。
	停電復帰後、運転を再開しない	●リモコンで運転操作をしてください。
水・霧が出る	室外ユニットから 水や湯気が出る	●暖房時、霜取運転で霜がとけて、水や湯気となって出るためです。 ●冷房時、冷えた配管などについた水分が滴下したものです。
	室内ユニットから 霧が吹き出す	●冷房運転および除湿運転時（湿度が高いとき） お部屋の空気が冷たい風で冷やされて霧状になるためです。
	吹出口に露がつく	●冷房運転および除湿運転時（湿度が高いとき） 長時間運転を続けると、吹出口などに露が付いて滴下することがあります。
音がする	ピシピシ	●プラスチックの熱膨張、熱収縮の音です。
	水が流れるような音	●エアコン内部に液（冷媒）が流れる音です。
	ピューンピューン	●室外ユニットのコンプレッサが徐々に回転を上げ下げする音です。
	ブшу、カチッ	●冷媒を制御する弁や電気部品が作動する音です。
	ポコポコ	●気密性の高い部屋等で換気扇を使用するときや、屋外で強い風が吹いているときに、エアコンのドレンホースから外気が吸引される音です。 対応部品「エアカットバルブ」（別売品）もご用意しておりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
その他	吹き出す風がにおう	●エアコン内部に付いたタバコや化粧品などのにおいです。

お知らせ

暖房運転について

- 温度の低い外気から熱をくみ上げ室内に運び暖房を行います。外気温度が下がるにつれてくみ上げる熱が少なくなり暖房能力は低下します。
- 温風循環方式ですから室温が上がるまで多少時間がかかります。
- 室外ユニットより水や水蒸気が出ますが異常ではありません。これは霜取運転でとけた水または水蒸気が出るためです。

霜取りについて

外気温度が下がり湿度が高いときには室外ユニットに霜が付き効率の良い暖房運転ができません。このようなときは暖房運転を約3~10分間停止し霜取運転を行います。

- 霜取運転中は風の吹き出しが停止し「運転」ランプがゆっくり点滅(1.5秒ON, 0.5秒OFF)します。
- 霜取運転終了後は再び暖房運転に戻ります。

サービスをお申しつけになる前に次のことをお調べください。

サービスを依頼される前に

運転しない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがコンセントから外れていませんか。● 停電またはブレーカーが落ちていませんか。● 入タイマー運転にセットしていませんか。
エアコンの運転動作に異常があるとき	<ul style="list-style-type: none">● ノイズ(雷・違法電波・静電気・磁気等)による誤動作が考えられます。運転を停止し電源プラグを抜いてください。3分以上たってから再運転させてください。
リモコン信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none">● 電池切れではありませんか。● インバータ照明を使用している部屋では受信しにくくなる場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
よく冷えない よく暖まらない	<ul style="list-style-type: none">● 温度・風量の設定は適切ですか。● エアフィルターが目詰まりしていませんか。● 窓やドアが開いていませんか。● パワーセーブ設定になっていますか。
冷えが悪い	<ul style="list-style-type: none">● お部屋に直射日光があたっていませんか。● お部屋の中に思わぬ熱源がありませんか。● 室内の人数が多過ぎませんか。

以上のことをお調べいただいても正常な運転をしないとき、27ページの「このような場合は、故障ではありません」を見ても疑問がとけないとき、また、下記の「このようなときはすぐ販売店に」に記載された現象が現れたときは電源を切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

このようなときはすぐ販売店に

次のようなときは、すぐに電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
特に長年ご使用されている場合はご注意ください。

- 電源プラグやコードの被覆が破れているとき
- ブレーカーがたびたび落ちるとき
- テレビやラジオなど他の機器に誤動作があるとき
- 洪水、台風など天災でエアコンが水没したとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき
- 本体表示部の「運転」「タイマー」ランプが交互に早く点滅したとき
- 運転中に異常音が出るとき
- 電源プラグを抜き、3分以上たってから再運転してもなお運転動作に異常があるとき
- その他異常を感じたとき

仕様

(冷房・ヒートポンプ暖房兼用セパレート形)

項目		形式	SRK56TR2 (室外SRC56TR2)
電 源			単相 200V 50/60Hz
冷 房 能 力			5.6(1.0~5.9)
暖 房 能 力			6.7(0.9~8.8)
消費電力	冷 房	W	1865(180~2370)
	暖 房		1895(160~2805)
通年エネルギー消費効率(APF)			5.2
JIS C 9612:2005			5.2
区分名			F
運転電流	冷 房	A	9.5
	暖 房		9.7
運転音 音響パワーレベル	冷 房	dB	64(64)
	暖 房		64(63)
概略冷暖房 可能面積	冷 房	m ² (畳)	25~39(15~23)
	暖 房		24~30(15~18)
外 形 尺 法 (高さ×幅×奥行)	室 内	mm	309×890×252
	室 外		640×800×290
製 品 質 量	室 内	kg	12.5
	室 外		45.0

- 冷・暖房運転特性は日本工業規格（JIS C 9612：2013）に基づいた値です。
- 概略冷・暖房可能面積欄の数値は、（木造・南向き和室）～（鉄筋アパート・南向き洋室）を示します。
- 運転音は日本工業規格（JIS C 9612：2013）に基づいて測定した値で〔 〕の値は室外側を示します。
- 本機の能力・消費電力は性能が安定した後の数値を示します。
- リモコンで停止したときもマイコンを働かせるため約0.8Wの電力を消費します。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

サービスをお申し出になるとき

27、28ページに従って調べていただきなお異常のあるとき、および28ページのようなときにはお買い上げの販売店にご連絡ください。

連絡していただきたいこと

- 製品形式、お買い上げ年・月 — 保証書をご覧ください。
- 異常の内容 _____ できるだけ詳しく。
- ご住所・ご氏名・電話番号 ●訪問ご希望日時

保証書(別添)について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買い上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管してください。

保証期間などについて

保証期間はお買い上げの日から**1年間**です。ただし冷媒回路部品は**5年間**です。保証期間内に万一故障した場合は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。尚、修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料(技術料+部品代+出張料など)で修理させていただきます。尚、機器の異常がなかった場合、修理をしない場合も技術料、出張料が必要となります。

修理については販売店にご相談ください。

●修理料金の仕組み

- 技術料：診断・修理・調整・点検などの費用です。
- 部品代：修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料：ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間にについて

エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後**10年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

お買い上げの販売店または、「修理受付窓口」にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口

◇フィルターやリモコンなどのご注文、修理のご依頼、お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず**お買い上げの販売店**までお問い合わせください。

◇転居やその他の理由でお買い上げの販売店にご相談できない場合、修理のご依頼は「修理受付窓口」へどうぞ。

サービスフロントセンター
修理受付窓口 全国共通

24時間webサービス受付

フリーコール

0120-975-365

http://www.beaver.jp/contact にアクセスしてください。

キュウナゴヨウモ

365ニチタイオウ

携帯電話・PHSから
もご利用できます。

◇ご購入についてのご相談、お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「**お買物相談室**」へどうぞ。

ビーバーエアコンお買物相談室 0120-81-1539 携帯電話・PHSからもご利用できます。

受付時間 平日(月曜日～金曜日) 9:00～12:00, 13:00～17:00

◇ビーバーエアコン・ホームページ <http://www.beaver.jp>

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について (本体への表示内容)

※経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示しております)



※【設計上の標準使用期間】**10年**
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件(JIS C 9921-3)による

環境条件	電源電圧	定格表示電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27°C (乾球温度)
	冷房室内湿度	47% (湿球温度19°C)
	冷房室外温度	35°C (乾球温度)
	冷房室外湿度	40% (湿球温度24°C)
	暖房室内温度	20°C (乾球温度)
	暖房室内湿度	59% (湿球温度15°C)
	暖房室外温度	7°C (乾球温度)
	暖房室外湿度	87% (湿球温度6°C)
負荷条件	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
	1年当たりの使用日数(東京モデル)	冷房: 6月2日から9月21日までの112日間 暖房: 10月28日から4月14日までの169日間
想定時間	1日当たりの使用時間	冷房: 9時間/日 暖房: 7時間/日
	1年間の使用時間	冷房: 1,008時間/年 暖房: 1,183時間/年

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

困ったときは

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役にたちます。

購入店名

担当者

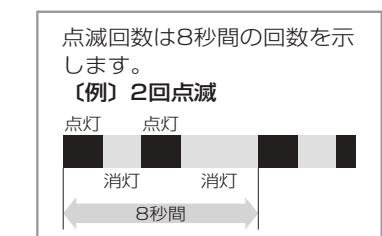
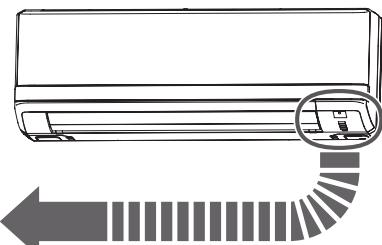
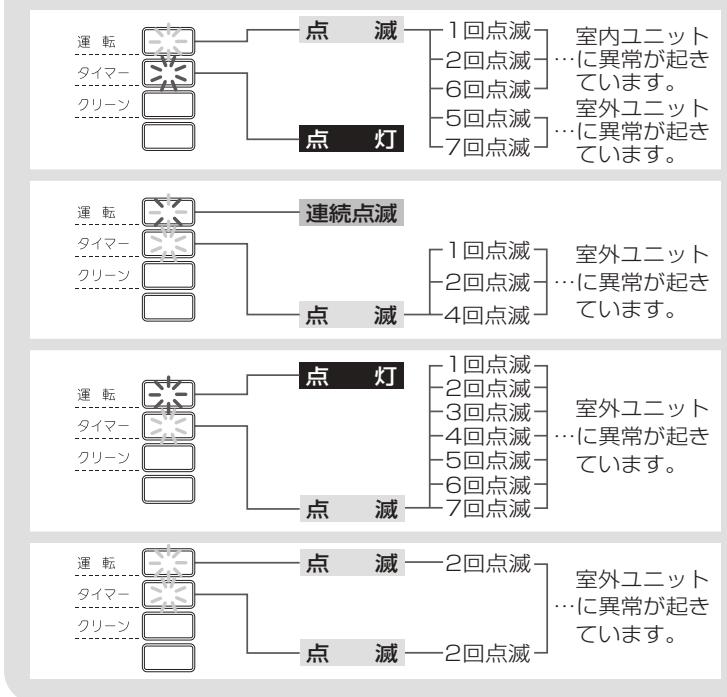
電話

購入日

運転ランプ(緑)やタイマーランプ(黄)が点滅したときは

●エアコンに異常が起きてています

- 本体表示部の運転ランプ(緑)の点滅や、タイマーランプ(黄)の点滅でエアコンの異常をお知らせします。
- 「点滅回数」「異常の様子」「製品形式」などをお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 運転／停止ボタンを押し、停止してください。



お知らせ

- 運転ランプ(緑)がゆっくり点滅(1.5秒ON, 0.5秒OFF)しているときはエアコンの故障や異常ではありません。
- 暖房時の霜取時や暖かい風が出るまで送風をとめているときは、ゆっくり点滅しています。

愛情点検

長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか。

- 電源コードプラグが異常に熱い
- 電源プラグが変色している
- こげくさい臭いがする
- ブレーカーが頻繁に落ちる
- 架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる
- 室内ユニットから水漏れがする

運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。

◆ 廃棄時のご注意 ◆ 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三菱重工業株式会社

三菱重工業(株) 冷熱事業本部 愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目1番地
三菱重工冷熱(株) 東京都品川区西五反田7-25-5

RKY012A400A